

<p>食糧問題をどう克服するか。</p>	<p>ル以浅の岩礁域である。したがって、一般には大陸周辺の、しかも、そのうちのごく一部の地域が産卵場となるにすぎず、魚介類の絶対量を増加させることは困難である。</p> <p>食糧問題を人類が解決出来るかどうかは、一に食物連鎖の底辺を構成する「生産者」緑色植物の生産管理を人類が手中に入れるかとうかにかかっている。緑色植物の生育のエネルギー源は太陽光であり、必要とするエネルギー量は膨大なものである。これを人類が自由に調整することは不可能に近い。ここに食糧問題解決のための重大な不安定要因がある。</p>	<p>養殖の問題点</p> <p>どのような克服法があるか、考えさせる。</p> <p>品種の改良 食物生産の効率化 砂漠の耕地化 林地の耕地化</p> <p>以上の方法はどれも規模を拡大すれば、自然界の安定をこわし、弊害をもたらす。</p>
<p>食糧が自給出来なくなった場合</p>	<p>近年の日本の食糧事情は幸い非常によい。しかし、中味をみると、そのほとんどが外国からの輸入で賄われているのである。つまり、製品の輸出によって得た富を食糧に換えることにより、日本人の生命が維持されているのが現実である。</p> <p>飢えに苦しむアフリカ諸国、人口増加に悩む中国、インド、肉の不足に端を発したポーランドの政情不安。これらの国々の問題は日本の未来（近い未来）の問題ともなり得よう。</p>	<p>人口増加の抑制策は産児制限 国家間の紛争に発展する恐れもある。 粗食に堪える。</p>

(6) 生物における性の役割

安藤 富美子

〔本時の位置〕

全ての生物に、種の保存という働きがある。単細胞生物の細胞分裂から、ホニュウ動物の妊娠にいたるまでがそうである。その種の保存の方法として「性」がある。そして、人間以外の生物は、その通り種の保存として「性」があるのだが、人間にとって「性」は、そのみではないと思う。売春や妊娠中絶、子殺しなどの事件は、それを裏付けている。これらの事件は、大きな社会問題にもなっている。

本時では、「性」とは何なのか考えてみたいと思う。

〔本時の目標〕

「私は13才」という本の抜粋を読むことにより、彼らの考え方や行動を通して、同じ年代である自分たちはどのように思ったか、また、自分ならどのようにするか。そして、人間にとって、「愛する」とは、「性」とは、そこまで考えさせていけたらと思う。

「私は13才」 抜粋資料

なぜママになってはいけないの？

ジョンがロバートと殴り合って血を流した日、ジェーンはもう隠し切れず、親に話すべき時が来たことを悟った。だが、母親にうちあければ、すぐ父にもわかる。姉のベサリーも話に加わるだろう。とんなにつらくても耐えなければと、ジェーンはついに決心した。

「ママ、相談したいことがあるの」

ジェーンは母とふたりだけで向かい合った。

「顔色がよくないわ、どうかしたのジェーン？」

「おどろかないでね。わたし結婚の約束をした人かいのよ」

「結婚？ まさか……あなた自分の年を忘れてるんじゃないでしょう。ベサリーだってまだ婚約してないのに」

とつせん、ジェーンの目かうるみ、声か震えた。

「そうね、十三才の女の子が結婚したいと言っただけ

で、大人は笑うわ」

「当然のことよ。義務教育中なのに、そんな男の子とつき合っちゃいけません。誰なの、その相手は」
 ジェーンは答えなかった。母のパメラはまだ自分の娘に何が起きているか、予想もつかないのだ。落ち着かなければ、とジェーンは自分に言い聞かせた。もう迷ってはられない。どうなってもいいから、思い切って話そう。母のきびしい視線を意識しながら、うつむいて言った。

「今まで黙っていて、ごめんなさい。どうしても言えなかったの……。言おうとしても、こわくて……」
 見る見るジェーンの目に涙がいっぱいになった。声もうるんでとぎれた。
 「泣いたりして、いったいどういうこと？」
 「許してねママ……。わたし…、赤ちゃんができたの」

「えっ！」

母は耳を疑った。とっさには、到底信じられなかった。だが、夢ではない。自分の目の前で、ジェーンかわなわなと震えている。

「ジェーン、今言ったことは本当？うそよね？その人と結婚したいから、ママを……」

「ちがうわ、わたしのお腹に赤ちゃんがいるの…」

「ああ！」

パメラは両手で頭を抱え込み、何か恐ろしいものでも見るようにおびえた目をジェーンに向けた。

「何ていうことをしてくれたの？まだ子どもだとばかり思っていたのに、ああ…。学校ではみんな知っているの？先生は？いったい誰とそんな関係に……?!」
 ジェーンは何も言わなかった。ただ、くちびるをきつくかんで、声をあげずに泣いていた。

過程	学習内容	学習指導	指導上の留意点
導入 (10分)	1. 異性についてどのように思っているか。発表	(1) 異性をどのように意識しているか。 ○好きな人がいるか。 ○「好き」という感情は、どういうものなのか。	○なるべく多く、発表させ「好き」ということについて考えさせる。
展開 (35分)	2. 「私は13才」の概要を説明し、抜粋を読む。 3. 抜粋を読んで、感想の発表 4. 妊娠について説明 5. 性とはどういうものか。説明	(1) イギリスの中学生、ジョンとジェーンが、出会い、お互いを意識し、交際する。やがて、「愛」というものを感じ、結婚したいと思うようになった。そして、妊娠という事態が起るとい概要をつかむ。 (2) 抜粋を(ジェーンがジョンと母親に妊娠を告げる場面)読む。 (1) 自分なら、実際このようなことになるだろうか考える。 (2) もし、同じような立場になったらどうするか。 (3) なりたくないとしたら、なぜか。 (1) 妊娠の成り立ちを知る。 (2) 他の動物と人間の妊娠のちがいを知る。 (3) 他の動物と人間の性のちがいを知る。 (1) 動物にとっては、種の保存のためにある。人間にとっては、それだけの目的だろうか考える。 (2) 性とは、肉体の結びつきだけではない。心の結びつきが必要であることを理解させる。	○ 2人が、心の結びつきを大事にしたことを理解させる。 ○ 男・女平等に発表させる。 ○ 動物には、発情期があり、人間には、それが無いことを知らせる。
まとめ (5分)	6. 人間にとって性はどのようなものか。	(1) 性は、どんな生物にもある。人間は、性の問題(売春、人工妊娠中絶など)がある。それらからも人間にとって、性とは何であるか考えさせる。	